

前回会議の議事確認について

(1) 整備の考え方について

- ・「城」の捉え方については、構造的に見て「堀」、「廓」、「石垣」、「櫓（などの建造物）」から成るもの。一番ベースとなる廓、石垣といった一番土台の部分を整備すべき。
- ・ちょっと手を入れればここまで飯山城の魅力が回復するんだなという現実を作り出し、その上で建物を整備すべき。
- ・見る人の目に耐えられるのは史実の重さ。史実に反して作ったものは、10 年程度しか効果が続かない。また、史料も十分でない中で無理して作ったら後でひんしゆくを買う。

(2) 場所別の整備方針について

- ・現地にて確認をいただき、下記の場所毎に整備方針を検討した。

【城門～弓道場】、【西口駐車場～西曲輪】、【三ノ丸～本丸】

⇒それぞれの整備方針に関する意見は本日配布の資料 15「意見の概要」に整理。

(3) まとめ作業について

- ・これまでの提案、方向を一定程度文書化し、まとめ作業を行う。作業の中で、更に検討が必要な個所について協議をいただく。

⇒本日、資料 16 に計画書（中間整理）を配布。なお、計画としてまとめる中で、更に検討が必要な個所については、資料 15「第 8 回委員会の主な検討事項」として本日協議を頂く。